



2019年11月1日

各位

会社名 千代田化工建設株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 山東 理二  
 (コード番号 6366 東証第二部)  
 問合せ先 主計部長 秋山 卓  
 (TEL 045-225-7745)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

2019年5月9日に公表した2020年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 2020年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益 <sup>*1</sup>
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	390,000	12,000	12,000	6,000	23.17
今回修正予想(B)	390,000	19,000	12,000	6,000	17.07
増減額(B-A)	-	7,000	-	-	-
増減率(%)	-	58.3	-	-	-
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	341,952	△ 199,795	△ 192,998	△ 214,948	△ 830.02

\*1 1株当たり当期純利益の算定にあたっては、A種優先株式発行の影響を加味しております。

#### 2. 通期連結業績予想修正の理由

売上高は前回公表値から変更は無いものの、遂行中案件(米国のキャメロン LNG プロジェクト、インドネシアのタンゲー LNG プロジェクト他)において顧客と EPC(設計・調達・工事)契約の条件改定に合意したことを主因として、採算の改善が見られた結果、営業利益が前回公表値120億円から70億円増の190億円となる見込みです。その一方、為替相場の変動による外貨建て営業債権にかかる為替差損等の計上を見込んだ結果、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回の予想を据え置いております。

#### (注)見直しに関する注意事項

この資料に記載されている業績見直しは、種々の前提に基づく将来の予想であり、実際の業績は様々な要因により、これらの業績見直しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。従いまして、これらの見直しのみにより判断をされることは控えるようお願いいたします。

以上